

日本動脈硬化学会
「動脈硬化性疾患予防ガイドライン 2012年版」
普及啓発 共催 セミナー 開催要項

一般社団法人 日本動脈硬化学会

I. 実施形式

- 1 **共 催**：日本動脈硬化学会、各共催企業
- 2 **後 援**：各地区医師会、内科医会、薬剤師会、栄養士会、産業医、臨床検査技師会
- 3 **対 象**：実地医家（勤務医並びに開業医）、動脈硬化専門医、産業医、保健師・看護師、薬剤師、管理栄養士、臨床検査技師など
- 4 **名 称**：「動脈硬化性疾患予防ガイドライン 2012 年版普及啓発セミナー」。
副題を付ける場合は文頭に JAS2012○○○・・・とし、日本動脈硬化学会と相談の上、決定する。
- 5 **プログラム骨子**：「動脈硬化性疾患予防ガイドライン 2012 年版」を主体とし日本動脈硬化学会と相談の上決定する。
 - (1) 基調講演 1 時間（演者 1～2 名）
 - (2) パネルディスカッション（ガイドラインに基づいた症例検討）
1 時間（演者 3～4 名）
- 6 **開催地**：47 都道府県で平成 24 年度中（平成 25 年 3 月まで）に開催し、地域によっては開催地を変えて複数回開催、80 カ所程度の開催を予定。
- 7 **開催日時**：開催の曜日は問わない。
- 8 **テキスト**：動脈硬化性疾患予防ガイドライン 2012 年版
- 9 **セミナーの企画**：プログラムは地区委員が計画策定者となり、ブロック委員が承認する。
併せて、地元の医師会の先生にはプログラム策定の協力とともにセミナーの告知・宣伝の協力も依頼する。

10 基調講演・パネリストの演者について

基調講演・パネリストの演者は学会（ブロック委員、地区委員）、共催企業が協議の上、選定を行う。

基調講演の演者の選定は、開催日が決定したら、共催企業から事務局へ連絡し、事務局で講演可能な候補者を地区委員・共催企業に通知する。地区委員・共催企業はその中から 3 名の候補者を事務局に連絡する。ブロック委員が演者を決定し、事務局より地区委員、共催企業に連絡する。

パネルディスカッションのパネリストには広報委員を加える。

座長については地区の医師会の先生でも可。

(別紙リスト参照)

11 費用分担：基調講演とパネルディスカッションの謝金について座長・演者・司会者が会員である場合は5万円、非会員の場合は7万円を日本動脈硬化学会の負担とする。共催企業は、会場費、座長・演者・司会者・パネリストの旅費・宿泊費とその他の開催に関する費用を負担する。

12 単位：日本動脈硬化学会認定動脈硬化専門医更新単位（5単位）の対象とする。

13 情報交換会：原則として行わないが、共催企業が希望する場合には、その企業の費用負により開催してもよい。

II. 書類手続き

共催セミナー開催が正式に決定後、

1. 「動脈硬化性疾患予防ガイドライン 2012 年版普及啓発セミナー」開催申込書（書式 1-1：講演開催申込書に地区委員の署名捺印）動脈硬化学会ホームページ <http://www.j-athero.org/> より必要書類をダウンロードし、以下の書類を事務局へ送付。
.
2. 講演依頼、応諾書は学会で作成し、共催企業から座長、演者、パネリストに手渡しいただくか又は学会から郵送する。なお、共催社にて別途依頼書、応諾書が必要な場合には、各社にて対応する。
3. 演者の略歴は共催企業より依頼する。
4. 開催案内またはプログラム
※ロゴマークは手続き後事務局に請求。

III. 開催終了後

下記の書類を事務局に送付

1. 「動脈硬化性疾患予防ガイドライン 2012 年版普及啓発セミナー」共催セミナー開催報告書（書式 1-2）をダウンロードの上、地区委員の署名捺印。
2. プログラム（最終版）
3. 専門医更新単位の参加証明書の残部

本学会の連絡先・書類送付先：日本動脈硬化学会事務局

「動脈硬化性疾患予防ガイドライン 2012 年版普及啓発セミナー」受付担当係

〒113-0033 東京都文京区本郷 3-28-8 日内会館 B1

E-mail: jas@j-athero.or.jp

TEL: [03-5802-7711](tel:03-5802-7711)

FAX : 03-5802-7712